

- 問1 7世紀後半、朝鮮半島において唐と結ぶことで百済や高句麗を滅ぼし、半島を初めて統一した国を選びなさい。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. 高句麗 2. 隋 3. 百済 4. 新羅
- 問2 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた大和政権（日本）は、大陸からの侵攻を恐れて九州などの防衛を強化しました。その際、九州北部に築かれた土塁と堀による防御施設、およびそこに配置された兵士の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. 水城と防人 2. 多賀城と健児 3. 多賀城と防人 4. 水城と東山道の兵
- 問3 7世紀後半に起こった壬申の乱について、その出来事の原因や結果を説明した文として最も適切なものはどれか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. 天智天皇の後継者をめぐって起こり、勝利した大海人皇子が天武天皇となって天皇中心の国づくりを進めた。
2. 地方武士の不満が高まったことで発生し、平将門が関東で自ら「新皇」を名乗って朝廷に反旗を翻した。
3. 仏教勢力の影響を排除し、政治を立て直すために、桓武天皇が都を平城京から平安京へと移した。
4. 天皇を退位したあと政治の実権を握ろうとした白河上皇が、藤原氏の摂関政治を抑えるために院政を開始した。
- 問4 7世紀の日本が遣隋使の派遣や大化の改新を経て、急速に律令制度を導入し、中央集権体制を確立しようとした背景について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
1. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れたことで、対外的な脅威に対抗できる強力な国家体制を築く必要があったため。
2. 元の襲来（元寇）を受けた経験から、九州沿岸の警備を強化するために中央から地方へ命令を伝える仕組みを整えたため。
3. 建武の新政において、公家と武士の双方を納得させるための新しい裁判基準を定める必要があったため。
4. 承久の乱によって朝廷の権威が失墜したため、天皇の力を再び強めるための新しい法律が必要になったため。
- 問5 天武天皇の時期に作成が開始された「庚午年籍」などの戸籍は、中央集権体制を築く上でどのような目的で作成されましたか。その目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 人民の居住地や氏姓を把握し、税の徴収や徴兵を確実にするための基礎とするため
2. 地方の豪族に対して土地の私有権を認め、その忠誠を確保するため
3. 諸外国との交易を円滑にするため、都市部の商人層の構成を調査するため
4. 仏教による国家の安定を目指し、全国の寺院と僧侶の数を管理するため
- 問6 中大兄皇子が中心となって進めた「大化の改新」では、それまで有力な豪族が私有していた土地や人民を、すべて国家（天皇）が直接支配する仕組みへと改めようとしていました。この方針を何と呼びますか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. 班田収授 2. 公地公民 3. 墾田永年私財 4. 寄進地系荘園
- 問7 672年に起きた皇位継承をめぐる最大の内乱である壬申の乱において、天智天皇の子である大友皇子を破って即位した人物は誰か。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. 天武天皇 2. 聖武天皇 3. 天智天皇 4. 桓武天皇
- 問8 7世紀半ば、朝鮮半島の南西部に位置し、日本（倭）と親密な関係にあったものの、唐と新羅の連合軍によって滅ぼされた国はどこか。日本はその復興を支援するために、663年に朝鮮半島へ大軍を送ったが、白村江の戦いで大敗を喫することとなった。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 新羅 2. 任那 3. 百済 4. 高句麗
- 問9 聖徳太子が活躍した7世紀前後の外交や文化に関する記述として、正しいものはどれか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. 元寇による危機を乗り越えるため、執権を中心とした武家政権が沿岸部の防衛を強化した。
2. 鑑真を日本に招き、唐の進んだ律令制度を完成させるとともに、国風文化を大きく発展させた。
3. 倭の五王が中国の南朝に使いを送り、朝鮮半島南部における軍事的な指揮権を認めるよう求めた。
4. 小野妹子を遣隋使として中国に派遣し、大陸の進んだ制度や仏教などの文化を積極的に取り入れた。
- 問10 聖徳太子が「冠位十二階」や「十七条の憲法」を制定した大きな目的として、最も適切なものはどれか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 仏教を排除して日本の伝統的な神道を保護するため
2. 地方の有力な豪族に領地の永代支配権を認めるため
3. 隋から来た留学生に日本の進んだ法制度を示すため
4. 天皇を中心とした中央集権的な国家の基盤を築くため
- 問11 6世紀末に中国を統一した王朝であり、聖徳太子が摂政を務めていた607年に、小野妹子らが使者として派遣された先である王朝名として正しいものを選びなさい。 (2026年 長野県公立入試 類似)
1. 秦 2. 唐 3. 隋 4. 宋
- 問12 飛鳥時代における歴史的事項を記した年表において、672年に「壬申の乱」が起こったとの記載があります。この乱に勝利し、その後に即位して天皇中心の中央集権体制をさらに進めた人物は誰ですか。 (2024年 高知県公立入試 類似)
1. 天武天皇 2. 推古天皇 3. 天智天皇 4. 後三条天皇
- 問13 645年から始まった大化の改新において示された、それまで有力な豪族が私有していた土地や人民を、国家（天皇）が直接支配する体制へと改める方針を何といいますか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 地租改正 2. 公地公民 3. 墾田永年私財法 4. 版籍奉還
- 問14 白村江の戦いにおける大敗後、大和政権が急速に中央集権体制の確立（公地公民や律令の整備）を急いだ背景として、当時の東アジア情勢から考えられる理由を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2025年 奈良県公立入試 類似)
1. 平氏や源氏といった武士団の台頭を抑え、天皇中心の軍隊を再編する必要があったから。
2. 遣隋使の派遣を停止し、日本独自の国風文化を育てることで精神的な団結を図ったから。
3. 唐や新羅による侵攻の脅威に対抗するため、国力を結集し強力な国家を創る必要があったから。
4. 朝鮮半島での利権を完全に放棄し、国内の開墾事業に専念して食糧増産を目指したから。
- 問15 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）が603年に定めた「冠位十二階」の制度は、それまでの「氏姓制度」による官職のあり方をどのように変えようとしたものですか。その目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 高知県公立入試 類似)
1. 仏教の教えを広めるために、僧侶に対して位階を授けること。
2. 地方の豪族に対して、領地の支配権を認める代わりに軍役を課すること。
3. 家柄にとらわれず、個人の能力や功績がある人物を役人として登用すること。
4. 有力な豪族が代々特定の官職を独占し、世襲することを保証すること。